



国際ロータリー第 2690 地区

地区研修・協議会



SERVE TO CHANGE LIVES

奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

期 日： 2021 年 4 月 25 日(日)

会 場： とりぎん文化会館

主 催： 国際ロータリー第 2690 地区

地区ガバナーエレクト 岩崎 陽一

ホストクラブ：鳥取西ロータリークラブ



ロータリーの目的

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにあり。具体的には、次の各項を奨励することにある：

- 第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること；
- 第2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること；
- 第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を実践すること；
- 第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること(RI 定款第4条、標準クラブ定款第5条)。

四つのテスト

言行はこれに照らしてから

- 1) 真実かどうか
- 2) みんなに公平か
- 3) 好意と友情を深めるか
- 4) みんなのためになるかどうか

ロータリアンの行動規範

ロータリアンとして、私は以下のように行動する。

- 1) 個人として、また事業において、高潔さと高い倫理基準をもって行動する。
- 2) 取引のすべてにおいて公正に努め、相手とその職業に対して尊重の念をもって接する。
- 3) 自分の職業スキルを生かして、若い人びとを導き、特別なニーズを抱える人びとを助け、地域社会や世界中の人びとの生活の質を高める。
- 4) ロータリーやほかのロータリアンの評判を落とすような言動は避ける。
- 5) ロータリーの会合、行事、および活動においてハラスメントのない環境を維持することを支援し、ハラスメントの疑いがあれば報告し、ハラスメントを報告した人への報復が起こらないよう確認する。

2020-21 年度 国際ロータリー会長エレクト



シェカール・メータ

Calcutta-Mahanagar ロータリークラブ
インド（西ベンガル州）

会計士であり、自身が設立した不動産開発会社「Skyline Group」の会長。

カナダを本拠とする「Operation Eyesight Universal (India)」のディレクター。

災害救援に熱心に携わり、シェルターボックス（英国）の管理委員も務める。2004 年のインド洋大津波の際には、被災した家族のために 500 戸近い家屋の建築を支援。

南アジアで 1,500 件以上の心臓外科手術を提供したプログラムを立ち上げる。インド全土での識字率向上をはかる「TEACH プログラム」の創設にもかかわり、このプログラムを通じて何千もの学校に支援を提供。

1984 年にロータリークラブ入会。RI 理事、各種委員会の委員と委員長、ゾーンコーディネーター、研修リーダー、ロータリー財団専門家グループメンバー、地区ガバナーを歴任。ロータリー財団（インド）の理事長も務める。

超私の奉仕賞、ロータリー財団功労表彰状と特別功労賞を受賞。

ラシ夫人と共にメジャードナー、遺贈友の会会員としてロータリー財団を支援。

会長によるイニシアチブ

ロータリー奉仕デーを開催しましょう：

よりよい地域社会を築くためにロータリー会員と市民が共に奉仕活動に参加する日



2021-22 年度テーマ講演

RI 会長エレクト

シェカール・メータ

2021 年 2 月 1 日

ナマステ。ロータリーの世界各地から集まった「Movers and Shakers」の皆さん、こんにちは。地区ガバナーエレクトである皆さんはMovers(動かす人たち)であり、私は「シェカール」です。

今日、皆さんは、奉仕とリーダーシップの旅路において、とても大切な一步を踏み出します。これからの17カ月間は、皆さんの人生で最も素晴らしく、実りあるときとなるでしょう。この期間を、人生で最も充実したときとすることができます。この期間には、私たちが共有するロータリーのビジョンに導かれながら、大きな夢に向かってくださるようお願いいたします。皆さんは、計画を立て、目標を定め、その目標を達成するようロータリアンにインスピレーションを与えてやる気を引き出します。その目標とは、会員を増やしてロータリーの参加者基盤を広げるという目標、そして、世界に奉仕してより大きなインパクトをもたらすという目標です。この旅路において、皆さんは、地区のロータリアンおよびローターアクターと目標を分かちあい、「もっと行動し、もっと成長する」ための意欲を喚起するという大きな役割を担います。これは、私たちを導く信念です。「もっと行動し」とは、より大きく、インパクトをもたらす奉仕プロジェクトを意味します。「もっと成長する」とは、会員を増やし、参加者基盤を広げることを意味します。

会員増強は引き続き、最も大きな課題です。過去17年以上、ロータリーの会員数は120万人のまま横ばいとなっています。力を合わせて、これからの17カ月間でこれを変えようではありませんか。変革者であるガバナーの皆さんには、会員増強という点で、今、ロータリー史上最大の変革をもたらす機会が訪れています。過去17年間にロータリーが達成できなかったことを、今後17カ月間に達成することにチャレンジしてください。

そんな夢は大きすぎる、とおっしゃるかもしれません。「夢は大きく」と私からお願いするのであれば、私自身が先頭に立たなければなりません。私がインスピレーションを受けた言葉の一つに、ジョージ・バーナード・ショーの次の言葉があります。「存在するものだけを見て、『なぜそうなのか』と考える人もいます。しかし私は、いまだかつて存在しないものを夢見て、『なぜそうでないのか』と考える」

ですから皆さん、夢は、2022年7月1日までに会員数を130万人に増やすことです。この信じられないような目標をどのように達成できるでしょうか。その答えは、「each one, bring one」、つまり、今後17カ月間に各ロータリアンが新会員一人を入会させるようお願いすることです。皆さんがすべきことは、17カ月間にたった一人を入会させるよう、地区のすべてのロータリアンにお願いするだけです。皆さんご自身が模範を示し、また地区内のクラブ会長にも模範を示してもらうこと

で、これを確実にできます。全クラブのロータリアンがこれを実行すれば、そのそれぞれが「変革者」となり、新たにロータリアンとなる人の人生を永遠に変えることになるのです。

ガバナーエレクトの皆さん、私たちは、「もっと行動する」ために「もっと成長する」必要があります。私は常に、「超我の奉仕」というロータリーの標語に大きな感銘を受けてきました。この言葉は、人びとを思いやり、分かち合うことの大切さを教えてくれました。私にとって奉仕とは、自分よりもほかの人のことを先に考えることです。これについて、ロータリーでの私自身の体験をご紹介します。

ロータリークラブに入会したばかりの頃、手足が不自由な人のためのキャンプをクラブが実施しました。クラブはそこで、足の矯正具や義肢、ハンドサイクルを配布しました。全会員が役割を分担し、私の担当は、ハンドサイクルを受け取る人が、手で車輪をこぐ力があるかどうかを確認することでした。手を引っ張ってもらい、相手の力を測るのです。私は、担当場所に立ち、ハンドサイクルを受け取りに来る人を待っていました。すると、ある人が地を這って私に近づいてきました。その人は足がなく、這うことしかできなかったのです。私は彼に向かって手を差し出しましたが、その瞬間、正直なところ、私の頭にあったのはその人のことではなく、自分のことでした。自分の清潔さや健康について考えたのです。彼の手を握りたくありませんでした。しかし、彼の手を握り、その後もやって来る人2、3人の手を握りながら、自分のことだけを考えていました。しかし、6、7人目の後に突然、この人たちが抱える苦境に共感し、彼らの痛みと困難を感じ、自分よりも彼らのことを考えるようになったのです。その瞬間、私は、単なるロータリークラブ会員から、ロータリアンになったのです。

その後間もなく、もっと多くのプロジェクトに参加するようになりました。35年前、ロータリアンとして初めてインドの僻村に足を運んだとき、同胞たちが抱える苦境を真に理解しました。彼らの家にはトイレがなく、水浴びをするのと同じ池の水を飲み、一本の樹の木陰を学校として使い、唯一の黒板は黒いペンキを塗った壁でした。一番近い保健センターは数マイル先で、ごく基本的な設備しかありません。私たちは、ロータリークラブを通じて、トイレを設置し、安全な飲み水を提供し、教育システムを改善し、世界級の医療設備を整えました。しかも、地元地域だけでなく、国中で。

ロータリーが私の心に火をつけました。自分の身の回りを越えたところに目を向け、人類全体を考えるようになりました。奉仕が私の生き方となったのです。多くの方々と同じように、“奉仕とは、自分がこの地上に占める空間に対して支払う家賃である”という信条を持つようになりました。模範的な賃借人でありたいと思っています。皆さんも、それぞれが奉仕の機会を見出されたことでしょう。目の不自由な人に見る力を与え、お腹を空かせた人に食べ物を与え、ホームレスの人に住む場所を提供した方もおられるでしょう。これらは、小さな奉仕の機会だったかもしれませんが、大規模なプロジェクトだったかもしれません。奉仕を定義するのは、奉仕の規模だけでなく、奉仕に対する姿勢です。

ガンディーはかつて、電車に乗ろうとしたときに、電車が動きだして片方のスリッパを落としてしまいました。ガンディーはとっさに、スリッパが落ちたところをめがけて、もう片方のスリッパを投げました。彼と一緒に旅行していた友人は、こう尋ねました。「なぜ投げたんだい？」。ガンディーはこう答えました。「あのスリッパを誰かが見つけるだろう。片方だけでは役に立たないから、もう片方も投げたのだよ」。これはささやかな奉仕の行為ですが、その姿勢は見事だと思います。

ます。私たちは、自分よりも先に人のことを考える心構えがあるでしょうか。ロータリアンである私たちにとって大切なのは、それだけです。

ロータリアンが過去35年間にポリオ根絶や人類への奉仕のために数十億ドルもの資金や多大なボランティア時間を費やしてきた理由に、それ以外のことがあるでしょうか。何千という学校や何百という病院を整え、干上がった村に水を提供し、家庭にトイレをつくって尊厳を取り戻し、何万という子どもの心臓手術を通じて命という贈り物をしてきた理由に、それ以外のことがあるでしょうか。ロータリアンが奉仕し続けるのは、人びとの人生を豊かにしたいという願いからです。ネパールでのあるプロジェクトでは、数千人もの人生がより豊かになり、アフリカでの家族保健プログラムと、ハイチでの水プロジェクトでは、それぞれ一千万人以上の人生がより豊かになりました。私の母国インドでは、識字と教育のT-E-A-C-Hプログラムで、何百万もの子どもの人生にインパクトを与えました。

皆さんの多くが、このような奉仕プロジェクトで大切な役割を担われ、人びとの人生をより豊かにしてきたでしょう。奉仕のニーズがあるからこそ、皆さんは奉仕してこられたのです。今日、奉仕のニーズはさらに高まり、明白になっています。ですから、変革者であるガバナーの皆さん、来るロータリー年度には、人びとのために奉仕し、その人生をより豊かにするために援助していただけよう、切にお願いいたします。この理由から、2021-22年度の私たちのテーマは、「奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために」(Serve to Change Lives)といたします。

皆さんご自身が模範を示し、持続的なインパクトをもたらすプロジェクトへのロータリアンとローターアクターの参加意欲を引き出してください。ほかのロータリアンや、他団体、企業と手を取り合い、地域社会にインパクトをもたらすプロジェクト、国や世界の人びとの人生を豊かにするプロジェクトを実施してください。ガバナーとしての役目が終わるとき、皆さんは、ご自身のリーダーシップ、ご自身がロータリアンとローターアクターに与えたインスピレーションのおかげで、会員による奉仕を通じて世界が前よりもっとよくなったと感じるはずです。

奉仕するとき、誰かの人生だけでなく、自分の人生も豊かになります。インドの偉大な思想家の一人であるヴィヴェーカーナンダは、こう言いました。「誰かを助けるとき、その人に恩を施していると考えるでください。実際には、その人たちがあなたに恩を施しているのです。私たちが世界から授かった恩恵への恩返しをする機会を与えてくれているのです」。ヴィヴェーカーナンダはさらに、次のような見事な言葉を加えました。「人生では、与える者、奉仕する者になりなさい。ただし、与えるときも奉仕するときも謙虚になり、ひざまずいて『与えさせていただけますか』『奉仕させていただけますか』とお願いする気持ちになりなさい」

ほかの人のために生き、世話をし、奉仕することで誰かの人生を豊かにすることは、自分の人生の最高の生き方です。アルバート・アインシュタインが言ったように、「誰かのために生きてこそ、人生には価値がある」のです。

奉仕イニシアチブに取りかかるにあたり、次年度の焦点は「女子のエンパワメント」となります。ロータリーの中核的価値観の一つは「多様性」です。ロータリーのDEI(多様性、公平さ、開放性)に対する信念を表した公式声明もあります。多くの場合、女子は不利な立場に置かれることが多く、私たちが女子のエンパワメントに取り組むことが重要です。ロータリーはすべての子どもに奉仕しますが、特に「女子」に焦点を当てます。世界各地で女子は多くの問題に直面しており、

リーダーである皆さんは、こうした女子が抱える問題にロータリーが取り組み、それを和らげるように導くことができます。

「もっと行動し、もっと成長する」ための会長イニシアチブが計画されています。世界各地で、7つの重点分野に焦点を当てた7回の会長主催会議が開催されます。また、すべてのロータリークラブとローターアクトクラブが、ロータリアンとローターアクター、そして一般市民の参加を促すための「ロータリー奉仕デー」を実施することができます。ご自宅に最も近い場所で開催される会長主催会議にご参加いただくとともに、「ロータリー奉仕デー」に参加するよう全クラブに呼びかけてください。ローターアクターとインターアクターにも参加してもらいましょう。ロータリークラブによる何千もの「ロータリー奉仕デー」を通じて、ロータリーの活動を世界に紹介しようではありませんか。

変革者であるガバナーの皆さん、ポリオ根絶活動、新型コロナウイルスとの闘い、大きなインパクトをもたらすプロジェクトに取り組み、かつ会員数を史上初めて130万人にするという課題は、チャレンジに満ちています。このチャレンジに、皆さんの意欲は駆り立てられるでしょう。挑戦に立ち向かうのがロータリアンだからです。船は港にいれば安全ですが、船の目的は港にいないことではありません。海に出てこそ、船の目的が成就されます。変革者の皆さん、人生とは冒険であり、メンテナンスではありません。

最後に、テーマについて私が書いた詩をご紹介します。

授けられた最大の贈り物は
誰かの人生に触れる力
変える力
違いをもたらす力
めぐりゆく命の中で
手を、心を、魂を
差し伸べるなら
魔法が起こる
歯車が回りだす...
ともに歯車を回そう
全人類の繁栄のために
私たちには力と魔法がある
奉仕しよう... みんなの人生を豊かにするために...

皆さんがどこでこの演説をお聞きになっても、ここで皆さんに、胸に手を当て、私と一緒に宣誓していただきたいと思います：

「私たちには、奉仕し、みんなの人生を豊かにする力と魔法があります」

変革者の皆さん、準備は整っていますか？大きなチャレンジに立ち向かう準備ができていますか？奉仕する準備ができていますか？みんなの人生を豊かにする準備ができていますか？

私は準備ができています。皆さんも同じでしょう。ともに奉仕し、みんなの人生を豊かにしていこうではありませんか。

地区ガバナーエレクトのメッセージ



国際ロータリー第 2690 地区
ガバナーエレクト岩崎陽一

国際協議会報告

Covid-19 の世界的なパンデミックが続く中、今年度の国際協議会はフロリダ州オーランドから史上初のネット空間、バーチャル国際協議の開催となりました。通常会期より長い 2 月 1 日～11 日までの日程となり、原則午後 11 時からの本会議と午前 11 時からの分科会が繰り返される形です。また、本会議、分科会後には、同期 GE が情報交換する ZOOM 会も開催され、アメリカ時間と日本時間、そしてオンラインと日常と二つの空間を行き来する研修となりました。RI 会長エレクトは、インド・カルカッタのマハナガル・ロータリークラブ、シェカール・メータさんです。

RI 会長テーマ『奉仕しようみんなの人生を豊かにするために』

SERVE TO CHANGE LIVES

メータ会長はロータリーの原点である「超我の奉仕」というロータリーの標語に大きな感銘を受け、常に人生の北極星としてこられました。

あいさつの中でメータ会長は「この言葉は、人びとを思いやり、分かち合うことの大切さを教えてくれました。自身にとって奉仕とは、自分よりもほかの人のことを先に考えることです。（利他の精神・他者を思う・他者を助ける・あなたは他者の為に何をしているか？）

奉仕を実践し、奉仕に目覚めたことで単なるロータリークラブ会員から、ロータリアンになった とご自身の経験を話されました。

また、『超我の奉仕』奉仕にはローターの DNA があるほかの人のために生き、世話をし、そのことで誰かの人生を豊かにすることは、自分の人生の最高の生き方です。アルバート・アインシュタインが言ったように、『誰かのために生きてこそ、人生には価値がある』のです」と続けられ、「奉仕は誰かの人生だけでなく、自分の人生も豊かにする」と力説されました。

私も共感を覚え、とても感動したところです。

あいさつではこのほか、来たるロータリー年度には人びとのために奉仕し、その人生をより豊かにするために援助していただきたい、と切にお願いされ、そして『ロータリー奉仕デー』を実施してほしい、とも言っておられました。

ロータリーにとって、会員増強は引き続き最も大きな課題です。過去 17 年以上、ロータリーの会員数は 120 万人のまま横ばいとなっています。力を合わせて、これからの 17 カ月間でこれを変えようではありませんか。変革者であるガバナーエレクトには、会員増強という点で、今、ロータリー史上最大の変革をもたらす機会が訪れています。過去 17 年間にロータリーが達成できなかったことを、今後 17 カ月間に達成することにチャレンジしてください。

そんな夢は大きすぎる、とおっしゃるかもしれません。「夢は大きく」と私からお願いする以上、私自身が先頭に立たなければなりません。私がインスピレーションを受けた言葉の一つに、ジョージ・バーナード・ショーの言葉があります。

「存在するものだけを見て、『なぜそうなのか』と考える人もいる。しかし私は、いまだかつて存在しないものを夢見て、『なぜそうでないのか』と考える」

ですから皆さん、夢は 2022 年 7 月 1 日までに会員数を 130 万人に増やすことです。この信じられないような目標をどのように達成すればいいのでしょうか。

その答えは、「each one, bring one」

つまり、今後 17 カ月間に各ロータリアンが新会員一人を入会させるようお願いすることです。私達がすべきことは、17 カ月間にたった一人入会していただくよう、地区のすべてのロータリアンにお願いするだけです。私達自身が模範を示し、また地区内のクラブ会長にも模範を示してもらうことが重要です。（大きな夢に向かって会員増強を他人事でなく、みんなが自分事として一人が一人に声をかける）

そのためにも「未来のロータリーを築こう」の合言葉で、一人ひとりの地区ロータリアンが新しいロータリーを築く気概を持ち、この困難を乗り越ろうではありませんか。

最後に、私たちは社会がコロナ禍以前には戻らないと認識すべきです。漠然と 5 年後、10 年後にこうなると思う未来の社会を、今ここに実現させる努力が必要であるということを、国際協議会を通じて学んだ次第です。

地区ガバナーノミニー紹介



国際ロータリー第 2690 地区
地区ガバナーノミニー

ともすえ しげお
友末 誠夫

1943 年 10 月 15 日生
津山ロータリークラブ

■ 略歴

1969 年 米国オレゴン州立大学大学院 産業機械装置
工学研究修士課程 (MBA) 修了 (卒業)
1969 年 共和機械 (株) 取締役副社長就任
1989 年 代表取締役社長就任
2010 年 代表取締役会長就任
2015 年 特別顧問就任 現在に至る

■ ロータリー歴

1999 年 10 月 津山ロータリークラブ入会
2003-04 年度 クラブ国際奉仕委員長
2003-04 年度 第 2690 地区 G S E 委員長
2009-10 年度 第 54 代会長

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー (3 回)
第 2 回米山功労者マルチプル

地区ガバナーノミニー・デジグネート紹介



国際ロータリー第 2690 地区
ガバナーノミニー・
デジグネート

いしくら さだあき
石倉 貞昭

1940 年 10 月 29 日生
松江しんじ湖ロータリークラブ

■ 略歴

1963 年 島根県立島根農科大学林学科卒業
1963 年 松江信用金庫（現しまね信用金庫）入社
1993 年 しまね信用金庫退社
1993 年 協和地建コンサルタント（株）
代表取締役就任
2013 年 代表取締役退任 取締役会長就任

■ ロータリー歴

1995 年 7 月 松江しんじ湖ロータリークラブ入会
2000-01 年度 クラブ幹事
2006-07 年度 クラブ副会長
2009-10 年度 第 15 代クラブ会長
2016-17 年度 第 3 グループ ガバナー補佐

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー（2 回）
第 1 回米山功労者

2021-22 年度 ガバナー補佐紹介



第1グループ

たにぐち むねひろ

谷口 宗弘

倉吉中央 R C

1954 年 2 月 11 日生

清生会谷口病院

理事長

2001 年 6 月入会

2005-06 年度 第 12 代会長

2014-15 年度 第 21 代会長

マルチプル・ポール・ハリス・

フェロー (2 回)



第2グループ

こばやし てつ

小林 哲

境港 R C

1957 年 12 月 6 日生

(医) 小林外科内科医院

理事長

1995 年 1 月入会

2013-14 年度 第 52 代会長

マルチプル・ポール・ハリス・

フェロー (1 回)



第3グループ

さくらい しげき

櫻井 誠己

松江 R C

1950 年 7 月 15 日生

島根日産自動車(株)

取締役社長

1991 年 1 月入会

2019-20 年度 第 68 代会長

マルチプル・ポール・ハリス・

フェロー (1 回)

第 1 回米山功労者



第4グループ

えすみ あきのぶ

江角 彰宣

出雲 R C

1950 年 10 月 13 日生

(株)みずほ設計

代表取締役

2004 年 10 月入会

2018-19 年度 第 65 代会長

ベネファクター

マルチプル・ポール・ハリス・

フェロー (2 回)

第 3 回米山功労者



第5グループ

たぎ まさし

田儀 政司

益田西 R C

1952 年 11 月 18 日生

(有)調剤薬局田儀

代表取締役

1993 年 12 月入会

1999-2000 年度 第 23 代会長

メジャードナー (レベル 1)

ベネファクター



第6グループ

つつい やすた

筒井 保太

井原 R C

1949 年 1 月 19 日生

(医) 筒井病院

院 長

1992 年 4 月入会

2007-08 年度 第 41 代会長

マルチプル・ポール・ハリス・

フェロー (4 回)

ポール・ハリス・ソサエティ会員

第 4 回米山功労者マルチプル



第7グループ

こんどう しゅうろく

近藤 修六

倉敷水島 R C

1949 年 5 月 14 日生

医療法人六峯会

理事長

1990 年 2 月入会

2004-05 年度 第 16 代会長

ベネファクター

マルチプル・ポール・ハリス・

フェロー (4 回)

ポール・ハリス・ソサエティ会員

第 4 回米山功労者マルチプル



第 8 グループ

はせがわ たかし

長谷川 隆嗣

津山 R C

1951 年 2 月 18 日生

(株) 長谷川硝子店

取締役会長

2007 年 10 月入会

2017-18 年度 第 62 代会長

マルチプル・ポール・ハリス・

フェロー (2 回)

第 2 回米山功労者マルチプル



第9グループ

ほりかわ たつや

堀川 辰也

岡山北西RC

1957年3月29日生

(株)日乃出土地

代表取締役

1991年2月入会

2015-16年度 第26代会長

マルチプル・ポール・ハリス・

フェロー (2回)

第1回米山功労者



第10グループ

よねばやし まこと

米林 真

岡山北RC

1952年10月29日生

テラーロンドン

代 表

1993年2月入会

2012-13年度 第45代会長

マルチプル・ポール・ハリス・

フェロー (1回)

第2回米山功労者マルチプル



第11グループ

ふるかわ たけし

古川 武志

岡山丸の内RC

1947年2月12日生

(有)ベスト

代表取締役

1991年10月入会

2012-13年度 第24代会長

マルチプル・ポール・ハリス・

フェロー (1回)

第1回米山功労者

ご来賓名簿

元国際ロータリー理事	渡辺 好政	(児 島 RC)
国際ロータリー理事ノミニー	佐藤 芳郎	(岡山南 RC)
地区ガバナー	菊池 捷男	(岡山西 RC)
パストガバナー	鳥居 滋	(岡山東 RC)
パストガバナー	森田 昭一郎	(倉 敷 RC)
パストガバナー	森本 信一	(津 山 RC)
パストガバナー	松本 祐二	(益田西 RC)
パストガバナー	庄司 尚史	(境 港 RC)
パストガバナー	末長 範彦	(岡 山 RC)
直前ガバナー	古瀬 俱之	(出雲中央 RC)
地区ガバナーノミニー	友末 誠夫	(津 山 RC)
地区ガバナーノミニー・デジグネート	石倉 貞昭	(松江しんじ湖 RC)
地区代表幹事	末吉 誠一	(岡山西 RC)
2022-23 年度地区代表幹事	河本 秀生	(津 山 RC)
2023-24 年度地区代表幹事	幡 宏明	(松江しんじ湖 RC)
地区会計長	五藤 榮一	(岡山西 RC)

国際ロータリー第2690地区
地区研修・協議会 プログラム

日時:2021 年 4 月 25 日(日) 11:00-17:00

会場:とりぎん文化会館

本会議

とりぎん文化会館 小ホール

10:30 登録・受付

司会:次期地区庶務幹事 児島 良

11:00 点鐘

地区ガバナーエレクト 岩崎 陽一

開会の言葉

次期地区代表幹事 吉田 博

国歌斉唱

ソングリーダー 倭島 昭博

ロータリーソング「奉仕の理想」

ホストクラブ会長挨拶

鳥取西RC会長 油谷 博文

ご来賓紹介

地区ガバナーエレクト 岩崎 陽一

R I 理事ノミニー紹介

地区ガバナーエレクト 岩崎 陽一

R I 理事ノミニー挨拶

R I 理事ノミニー 佐藤 芳郎

次期地区研修リーダー紹介

地区ガバナーエレクト 岩崎 陽一

次期地区研修リーダー挨拶

次期地区研修リーダー 伊藤 文利

次期ガバナー補佐、地区役員紹介

地区ガバナーエレクト 岩崎 陽一

地区ガバナー挨拶

地区ガバナー 菊池 捷男

地区代表幹事報告

地区代表幹事 末吉 誠一

地区会計長報告

地区会計長 五藤 榮一

11:40 地区ガバナーエレクト基調講演

地区ガバナーエレクト 岩崎 陽一

12:10~13:10 部門別協議会場へ移動後、昼食

部門別協議会 13:10~14:40

14:40~15:00 全体会議場へ移動 (とりぎん文化会館小ホール)

全体会議

		司会：次期地区庶務幹事	児島	良
15：00	ロータリー財団功労表彰状 贈呈	地区ガバナー	菊池	捷男
	100%ポール・ハリス・フェロー・クラブ バナー贈呈	地区ガバナー	菊池	捷男
	2019-20 年度ロータリー財団認証バナー・感謝状 贈呈	直前ガバナー	古瀬	俱之
15：25	地区ガバナーノミニー挨拶	地区ガバナーノミニー	友末	誠夫
	地区ガバナーノミニー・デジグネット挨拶	地区ガバナーノミニー・デジグネット	石倉	貞昭
	次期地区代表幹事挨拶	次期地区代表幹事	吉田	博
	次期地区会計長挨拶	次期地区会計長	葉狩	弘一
15：45	部門別協議会報告			
	会長部門	地区ガバナーエレクト	岩崎	陽一
	幹事部門	次期地区代表幹事	吉田	博
	職業奉仕部門	第1 G 次期ガバナー補佐	谷口	宗弘
	社会奉仕部門	第2 G 次期ガバナー補佐	小林	哲
	国際奉仕部門	第3 G 次期ガバナー補佐	櫻井	誠己
	青少年奉仕部門	第4 G 次期ガバナー補佐	江角	彰宣
	次期地区研修リーダー所感	次期地区研修リーダー	伊藤	文利
	謝辞	地区ガバナーエレクト	岩崎	陽一
	2021-22 年度地区大会について	次期地区大会実行委員長	田中	章夫
	閉会の言葉	次期地区代表幹事	吉田	博
17：00	点鐘	地区ガバナーエレクト	岩崎	陽一

地区ガバナーエレクト 基調講演



国際ロータリー第 2690 地区ガバナーエレクト

いwasaki よういち
岩崎 陽一

1950 年 12 月 10 日 生まれ

所属 R C 鳥取西ロータリークラブ

職業分類 スーパーマーケット

略歴

1968 年 3 月 鳥取商業高等学校卒業
1968 年 4 月 株式会社ダイエー入社
1969 年 4 月 有限会社岩崎商店入社
(現株式会社サンマート)
2010 年 3 月 株式会社サンマート
代表取締役
2015 年 7 月 NPO 法人きずなサポート理事長
2018 年 7 月 フードネットワーク協同組合理事長

ロータリー歴

2011 年 7 月 鳥取西ロータリークラブ入会
2015-16 年度 クラブ幹事
2018-19 年度 クラブ副会長
2019-20 年度 第 40 代クラブ会長
ベネファクター
メジャードナー (レベル 1)
第 12 回米山功労者 メジャードナー



第2690地区
地区研修・協議会 地区運営方針セミナー



だから私は地区スローガンを次のようにしました

2021-22 RID 2690 Slogan

**未来のロータリー
を築こう**

ロータリーとともに
活力に満ちたリーダーを育てるために！

問いかけ

クラブを成功に導くリーダーシップ

成功した姿とはどのような姿なのでしょう？



- ☆各クラブの多くが元気になること
- ⇒元気なクラブとは 会員基盤の維持・拡大、プロジェクトの実施
- R財団の支援、リーダーの育成

・導くとはどのようなことを行うことでしょうか？



- ☆クラブが目指す姿を明確に描けるよう気づきを会員に提供すること
- ☆クラブが元気になるために活用できる仕組みや手法を伝えること
- ☆結果としてクラブや地区が活性すること (Goal)

地区研修・協議会の目的

次期クラブ会長・幹事・職業奉仕・社会奉仕・国際奉仕・青少年奉仕各委員長が、役割と責務を理解し、ガバナー補佐とともに次年度の目標を立てクラブの活性化を図る。



奉仕しよう みんなの
人生を豊かにするために

地区スローガン

① 「未来のロータリーを築こう」

テクノロジーを活かして 参加者の
より積極的にかかわりを促す

② 「ロータリーとともに活力に満ちた リーダーを育てるために」



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

最重点地区具体的目標

1. 『Each One, Bring One』 会員増強と多様性

- ・ 全会員、必ず最低一人は声掛けをする
- ・ 女性会員、若者会員を増やす
- ・ コロナ禍における会員の退会防止

2. 地区委員会の活性化

- ・ 地区戦略計画の策定・ZOOM ミーティングで6月までに発表会実施
- ・ 各種研修会及び会議をオンラインと直接参加形式の併用によるハイブリッド形式での実施
- ・ 各クラブの奉仕活動を情報交換する場「奉仕の集い」の開催
- ・ ガバナー月信をはじめ、ロータリー情報の提供、広報、クラブ目標の設定などあらゆる手続きでインターネットの活用を推進する



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

最重点地区具体的目標

3. マイロータリーの登録率100%を目指す

- ・マイ・ロータリー・Eラーニングセンターの活用とスキルアップを図る

4. 各クラブ戦略計画の作成

- ・クラブにおける戦略計画の立案（未来ビジョンの策定）と目標の設定を推奨する。
- ・「もっと行動し、もっと成長する」
- ・「ロータリー奉仕デー」を意識した活動及び広報（SNSの活用）
- ・目標に向かって活動を推進



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

地区具体的目標

5. ロータリー賞の取得を目指す

- ・マイロータリー・セントラルでの目標設定
- ・目標達成のため、全クラブにロータリー賞への挑戦を推奨する

6. ロータリー奉仕デーの理解と促進

- ・RI会長テーマ「奉仕しようみんなの人生を豊かにするために」を理解して
ロータリービジョンに沿って活動する
- ・ロータリー奉仕デーの計画・開催（別紙参照）



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

ロータリー賞の目標と 達成方法に関する説明



ロータリー賞の受賞資格を満たすには、年度開始時から終了時までクラブが正規に RI に加盟していることが条件となります。ロータリー賞の受賞資格にある「正規に RI に加盟している」とは、RI からのクラブ請求書の金額を遅延なく(国際ロータリーから 60 日未納の催促通知が発行されることなく)全額支払ったクラブを意味します。クラブが RI 請求額を遅延なく支払っているかどうかは、My ROTARY の「クラブの運営」>「クラブの財務」の下にあるクラブの未納金残高(毎日更新)レポートでご確認ください(このレポートで未納金残高が 0 ドルとなっていること)。RI からの請求額は、1 月中旬または 7 月中旬に請求書が閲覧可能となり次第、すぐにお支払いください。

ロータリークラブのリーダーは、ロータリー賞の達成を目指すにあたり、ロータリークラブ・セントラルから 25 の目標のうち少なくとも 13 の目標を選ぶことができますようになります。このような柔軟性が適用されたことにより、クラブにとって最も重要で達成可能と思われる目標を選ぶことが可能となります。さらに、目標の多くはロータリークラブ・セントラル内で「達成」に印をつける自己報告方式となります。

ロータリー賞を達成するには以下を行う必要があります：

- ロータリークラブ・セントラルを開く
- 25 の目標に目を通す
- その中から 13 の目標(または全目標の 51%以上)を選ぶ
- 選んだ目標を達成する
- ロータリークラブ・セントラルで達成を報告する

ロータリークラブ・セントラルを開いたら、「目標設定・確認センター」をクリックし、年度を選び、「すべて」をクリックしてください。

目標	目標の詳細
会員増強	ロータリー年度末までに達成したいクラブ会員総数
奉仕活動への参加	本ロータリー年度にクラブの奉仕活動に参加する会員の数
新会員の推薦	本ロータリー年度に新会員を推薦する現会員の数
ロータリー行動グループへの参加	本ロータリー年度に少なくとも 1 つのロータリー行動グループのメンバーとなっている会員の数
リーダーシップ育成への参加	本ロータリー年度にリーダーシップ養成プログラム／活動に参加する会員の数
地区大会への出席	地区大会に出席する会員の数
ロータリー親睦活動グループへの参加	本ロータリー年度にロータリー親睦活動グループのメンバーとなっている会員の数

ロータリー賞の目標と 達成方法に関する説明



目標	目標の詳細
地区研修への参加	地区で行われる研修／セミナー／協議会などに出席するクラブ委員会委員長の数
年次基金への寄付	本ロータリー年度のクラブと会員によるロータリー財団年次基金への寄付総額
ポリオプラス基金への寄付	本ロータリー年度のクラブと会員によるロータリー財団ポリオプラス基金への寄付総額
大口寄付	本ロータリー年度に寄せられる一括 10,000ドル以上の寄付の件数
遺贈友の会会員	遺産計画を通じてロータリー財団に 10,000ドル以上の寄付を誓約することを、初めて本ロータリー年度にロータリー財団に通知する個人・夫婦の数
ベネファクター	遺言またはそのほかの遺産計画に財団恒久基金を指定して寄付することをロータリー財団に通知または恒久基金に 1,000ドル以上を寄付して、新たにベネファクターとなる個人・夫婦の数
奉仕プロジェクト	本ロータリー年度にクラブが実施する奉仕プロジェクトの数
ローターアクトクラブ	本ロータリー年度にクラブがスポンサーする新ローターアクトクラブと既存ローターアクトクラブの数
インターアクトクラブ	本ロータリー年度にクラブがスポンサーする新インターアクトクラブと既存インターアクトクラブの数
来訪する青少年交換学生	本ロータリー年度にクラブが受け入れる青少年交換学生の数
派遣する青少年交換学生	本ロータリー年度にクラブが派遣する青少年交換学生の数
RYLA 参加者	本ロータリー年度にクラブが支援する RYLA (ロータリー青少年指導者養成プログラム) 参加者の数
クラブ戦略計画	クラブにはクラブ独自の戦略計画(長期計画)があるか
インターネット上の存在感	インターネット上にあるクラブの情報は現在の活動を正確に反映しているか
親睦のための活動	本ロータリー年度、例会以外に親睦を目的としてクラブが実施した活動の回数
ウェブサイトとソーシャルメディアの更新	本ロータリー年度中、クラブのウェブサイトとソーシャルメディアアカウントを月に何回更新するか
クラブのプロジェクトのメディア掲載	本ロータリー年度にクラブのプロジェクトを取り上げるメディア記事の数

ロータリー賞の目標と 達成方法に関する説明



目標	目標の詳細
ロータリー作成の公式 推進用資料の使用	本ロータリー年度に地域社会でロータリーを紹介するために、国際ロータリーから提供される広告と公共奉仕資料(ブランドリソースセンターから入手可能な放送用ビデオ、印刷広告、その他の公式資料)使用した回数

ロータリー 奉仕デー



Rotary 

朋友の皆さま

私たちは、「超我の奉仕」を活動の土台として、ロータリアンとローターアクトーに参加型ボランティアの体験を提供しながら、将来に会員となれる人々をロータリーへと導くことのできるユニークな立場にあります。

私は、2021-22年度に少なくとも1回、実践的かつ行動志向のロータリー奉仕デーのイベントを計画・開催していただくよう、すべてのクラブにお願いしたいと思います。このイベントは、ロータリー重点分野の一つ以上に該当する地域社会の課題に、ロータリー内外のボランティアが一緒に取り組めるものとする必要があります。



このイベントは、職業やロータリーとの関係にかかわらず、地域の家族や協力団体とともに有意義な奉仕に取り組む機会となります。皆さんの意義ある活動を、地域社会の人びとに広く知ってもらいましょう。

皆さまと一丸となって、世界でより多くのよいことができることを願っております。

Shekhar Mehta

2021-22年度
国際ロータリー会長
シェカール・メータ



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

意欲を刺激する

- ロータリークラブ、ローターアクトクラブ、インターアクトクラブの意欲を引きだし、革新的かつ実践的な奉仕プロジェクトを計画する
- 行動人としてのロータリー会員の姿をアピールする
- 参加型のロータリー奉仕デーを通じて、入会候補者をクラブに紹介する



アイデアを集める

- ロータリーショーケースで、ほかのクラブが実施したプロジェクトを参照する
- 国連が定めている国際デーとロータリーの特別月間を確認し、それに応じたロータリー奉仕デーを計画する
- 奉仕の機会を知るために、地元や近隣地域のリーダーと協力して調査を行い、最も大きな課題と対応方法を検討する

イベントを計画する

「2021-22年度ロータリー奉仕デー」のイベントとして認められるには、次を満たす必要があります。

- 二つ以上のロータリークラブ、ローターアクトクラブ、インターアクトクラブによって計画されたものである（協力するクラブが同じ国か海外であるかは不問）
- ロータリー重点分野（一つまたは複数）に一致している
- イベントへの関心を高めるため、少なくとも一つのメディア（フェイスブック、ツイッター、地元紙など）で周知を行う
- 参加者の少なくとも25%は、現ロータリー会員ではない

また、イベントは、以下の追加のガイドラインのうち、少なくとも三つを満たす必要があります。

- 国連が定める国際デー、またはロータリーの特別月間に合わせて、関連トピックに沿ったものとする
- 事前に計画した奉仕活動を通じて、**女子のエンパワメント**に優先的に取り組む
- 計画と実施の段階で、ロータリー地域社会共同隊と協力する
- 少なくとも一つの地元企業、地域団体、政府または自治体と協力する
- イベントの主催クラブが地域社会のエンパワメントをどのように継続しているかについて、地域社会でのディスカッションを行う
- 家族やあらゆる年齢・能力の参加者が参加できる奉仕の機会を提供する
- 「世界を変える行動人」のリソースを使用し、#RotaryDaysと#PeopleofActionのハッシュタグを付けて、イベントの写真と成果をソーシャルメディアで紹介する
- イベント終了後、クラブ会員ではない参加者へのフォローアップを行い、今後のプロジェクトやクラブ例会に招いて地域社会でのクラブの活動を知ってもらう

成果を祝う

- ソーシャルメディアでイベントを紹介するだけでなく、当日の写真や動画とともに、完了した活動をロータリーショーケースに投稿する
- 完了したプロジェクトをロータリーショーケースに投稿した後に受け取る証書を用いて、イベントや奉仕の成果を記念に残す

地区具体的目標

7. ロータリー財団

- ・寄付ゼロクラブ0の達成
- ・R 財団寄付目標 150 ドル / 人
- ・各クラブ 1 名以上の恒久基金への寄付（ベネファクター：1,000 ドル）を奨励する

8. ロータリー米山記念奨学会

- ・ロータリー米山記念奨学会の活動への理解と協力を求める
- ・寄付ゼロクラブ0を達成する
- ・普通寄付目標 5,000 円 / 人
- ・特別寄付目標 10,000 円 / 人



地区具体的目標

9. ポリオ根絶への協力

- ・ポリオ根絶への理解を求め、会員の積極的な協力を求める
- ・公報活動の実施
- ・ポリオプラスへの寄付：30 ドル / 人

10. 地区補助金・グローバル補助金の活用

- ・各クラブ最低 1 補助金事業の企画・申請・実施

11. ヒューストンに行こう

- ・2022 年 6 月ロータリー 国際大会がヒューストンで 開催されます。



ガバナー補佐の活動

- ◆グループ内のクラブを年間4回以上訪問（ZOOM 利用含む）し、クラブの状況を把握し、改善すべき問題点があれば、ガバナーと協議の上、助言、指導する。
- ◆各クラブ会長の次年度戦略計画策定支援と発表会実施（ZOOM を利用）。
- ◆クラブ会長エレクトが、マイロータリー・クラブセントラルに設定した目標を入力し、その目標を達成できるように支援する。
- ◆奉仕プロジェクト・補助金プロジェクトにクラブが積極的に取り組むよう、関係する地区委員会と連携して支援を行う。
- ◆将来の地区リーダーを発掘し、その育成を援助する。
- ◆ガバナー補佐の主導により、グループ内の親睦、学び、奉仕活動を積極的に推進する。
- ◆IMを「学びの場」として開催する。
- ◆ロータリー奉仕デーをクラブが他団体と協働し計画・実行するための支援を行う。



夢はよう 未来の人生を豊かにするために

地区委員会の活動

- ◆地区での奉仕を通じて、ロータリー活動をより前進させる。
- ◆委員会相互の情報交換を密にし、効果的に委員会活動を行う。
- ◆全ての委員会活動がリーダー育成に資するものとする。
- ◆効果的な委員会セミナーを企画する。
- ◆定期的にZOOMを活用した委員会を開催（年4回以上）し、委員会の活性化とリーダーの育成に努める。
- ◆クラブの助言とサポート



夢はよう 未来の人生を豊かにするために

温故知新

古きを訪ね新しくを知る



奉仕しよう みんなの
人生を豊かにするために

変化に対応しなければ 未来は無い



奉仕しよう みんなの
人生を豊かにするために



ロータリーのビジョン声明

私たちは世界で、地域社会で
そして自分自身の中で
持続可能な良い変化を生むために
人びとが手を取り合って
行動する世界を目指しています

ポリオ根絶まであと一步のところまできたロータリーは、次なる課題に取り組む心構えができています。より多くの仲間を迎え入れ、より大きなインパクトをもたらし、世界に変化を生み出すための新たなビジョンの実現に向けて、行動を起こす時が来ています。

国際ロータリーとロータリー財団のビジョンを達成するため、今後5年間の活動を方向づける4つの優先事項が定められました。

ロータリーの戦略的優先事項と目的

より大きな インパクトをもたらす

- ポリオを根絶し、残された資産を活用する
- ロータリーのプログラムおよびロータリーが提供する体験に焦点を当てる
- 活動成果を挙げ、それを測る能力を高める

参加者の 基盤を広げる

- 会員基盤と参加者の基盤を広げ、多様化する
- ロータリーへの新しい経路を創り出す
- ロータリーの開放性とアピール力を高める
- インパクトとブランドに対する認知を築く

参加者の積極的な かかわりを促す

- クラブが会員の積極的参加を促せるよう支援する
- 価値を提供するため、参加者中心のアプローチを開発する
- 個人的／職業的なつながりを築くための新たな機会を提供する
- リーダーシップ育成およびスキル研修の機会を提供する

適応力を高める

- 研究と革新、および進んでリスクを負うことへの意思を奨励する文化を築く
- ガバナンス、構造、プロセスを合理化する
- 意思決定における多様な考え方を育むために、ガバナンスを見直す

ロータリーの中核的価値観

今日の世界は、1905年の世界と同じではありません。人口動態が変わり、変化のスピードが加速し、テクノロジーによってつながりや奉仕の新たな機会が生み出されています。不変なのは、ロータリーを定義づける下記の価値観に対するニーズです。

**親睦
高潔性
多様性
奉仕
リーダーシップ**

過去を敬い、未来を見据えながら、私たちは進化を遂げ、ロータリーを時代に即した組織とするだけでなく、繁栄させることができます。



rotary.org/actionplan

優先事項と4つの問いかけ

より大きなインパクトをもたらす

☆あなたのクラブを代表する活動は何ですか？

地域社会や世界で変化をもたらすために、私たちの専門知識を生かす新たな方法を探りましょう。これからも世界に対するロータリーのインパクトを実証していきましょう。

参加者の基盤を広げる

☆なぜロータリークラブに入会しましたか？

☆ロータリークラブの会員とはどのような人達ですか？

目標を共有する人たちが一緒に活動できるよう、つながりと機会をつくり出しましょう

参加者の積極的なかわりを促す

☆ロータリークラブはどのような事をしているのですか？

参加者のニーズ、期待、成長を活動の中心に据えることを、再び誓いましょう。

適応力を高める

☆なぜロータリークラブ会員であり続けているのですか？

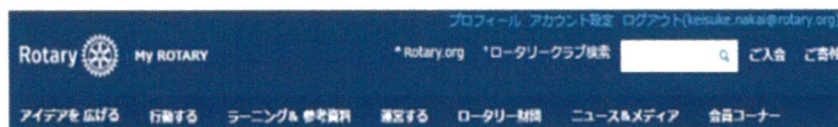
自己に忠実でありつつ、変化に対応して先を行きましょう。

クラブリーダーにお願いしたいこと

- ①ハイブリッド例会ができるようにZOOMの準備
- ②MyRotaryのラーニングセンターの担当項目のクリア
- ③自クラブリーダーチームにラーニングセンターをマスターしてもらう



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために



➤ クラブ役員、クラブにとっての必要性

- | | | |
|----------------|---|------------------------|
| ・ My ROTARY | ⇒ | アカウント登録が必須 |
| ・ RCセントラル | ⇒ | 目標入力・ロータリー賞 |
| ・ RIからの案内 | ⇒ | 役職に応じた大切なメール受信 |
| ・ 会員の入退会情報 | ⇒ | 会員数、入退会情報、人頭分担金 |
| ・ 国際大会の登録 | ⇒ | オンライン登録の推奨、重要情報の案内 |
| ・ ラーニングセンター | ⇒ | 各種研修・学習 |
| ・ ブランドリソースセンター | ⇒ | ロゴや資料のテンプレート、各種ガイドライン等 |



➤ オンラインツールのメリット

- ・ 各種資料・情報収集やニュースレターの無料購読が出来ます！
- ・ 世界中のクラブの現況や、奉仕活動のヒントを得ることが出来ます！
- ・ 世界中のロータリアンと繋がって情報交換や交流を深めることが出来ます！

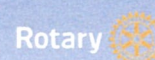


ご清聴ありがとうございました

2020-21 が 皆様の豊かな一年となりますように !!



奉仕しよう みんなの
人生を豊かにするために



地区研修・協議会 部門別協議会

部門	カウンセラー	リーダー	副リーダー	SAA	記 録	会 場
会長	地区ガバナー 菊池 捷男 (岡山西 RC) 直前ガバナー 古瀬 俱之 (出雲中央 RC)	地区ガバナーエレクト 岩崎 陽一 (鳥取西 RC)	地区ガバナーノミニー 友末 誠夫 (津山 RC)	坂本 直 (鳥取西 RC)	大槻 公一 (鳥取西 RC)	第1会議室
幹事	バストガバナー 伊藤 文利 (倉吉 RC)	次期地区代表幹事 吉田 博 (鳥取西 RC)	次々期地区代表幹事 河本 秀生 (津山 RC)	矢谷 英志 (鳥取西 RC)	田中 好洋 (鳥取西 RC)	第2会議室
職業奉仕	RI理事ノミニー 佐藤 芳郎 (岡山南 RC) バストガバナー 末長 範彦 (岡山 RC)	第1グループ 次期ガバナー補佐 谷口 宗弘 (倉吉中央 RC)	第5グループ 次期ガバナー補佐 田儀 政司 (益田西 RC) 第9グループ 次期ガバナー補佐 堀川 辰也 (岡山北西 RC)	宮本 孟尚 (鳥取西 RC)	市場 康稔 (鳥取西 RC)	第5・6 会議室
社会奉仕	バストガバナー 森本 信一 (津山 RC)	第2グループ 次期ガバナー補佐 小林 哲 (境港 RC)	第6グループ 次期ガバナー補佐 筒井 保太 (井原 RC) 第10グループ 次期ガバナー補佐 米林 真 (岡山北 RC)	大野 憲一 (鳥取西 RC)	森 雅道 (鳥取西 RC)	第4会議室
国際奉仕	バストガバナー 松本 祐二 (益田西 RC)	第3グループ 次期ガバナー補佐 櫻井 誠己 (松江 RC)	第7グループ 次期ガバナー補佐 近藤 修六 (倉敷水島 RC) 第11グループ 次期ガバナー補佐 古川 武志 (岡山丸の内 RC)	倭島 昭博 (鳥取西 RC)	酒本 康彦 (鳥取西 RC)	図書館研修室
青少年奉仕	バストガバナー 庄司 尚史 (境港 RC)	第4グループ 次期ガバナー補佐 江角 彰宣 (出雲 RC)	第8グループ 次期ガバナー補佐 長谷川隆嗣 (津山 RC)	小林 一 (鳥取西 RC)	濱崎 淳子 (鳥取西 RC)	展示室

部門別協議会 会長部門

1. クラブ会長の役割について
2. ロータリー賞について
3. クラブの危機管理について
4. MY ROTARY の登録、利用について

会長部門 名簿

(2021.03.31)

役 職	氏 名	クラブ名
カウンセラー	古瀬 俱之	出雲中央
	菊池 捷男	岡 山西

役 職	氏 名	クラブ名
リーダー	岩崎 陽一	鳥取西
副リーダー	友末 誠夫	津山

	クラブ名	氏 名	出欠
第1グループ	智 頭	西川 憲雄	○
	倉 吉	杉島 篤美	○
	倉吉中央	辻本 周平	Zoom
	倉 吉 東	藤原 賢治	○
	鳥 取	小谷 文夫	○
	鳥取中央	駒井 重忠	○
	鳥 取 北	松本 啓介	○
	鳥 取 西	米村 年博	○
第2グループ	境 港	中田 耕治	Zoom
	米 子	勝部 芳子	Zoom
	米子中央	高橋 直樹	Zoom
	米 子 東	長棟 信泰	Zoom
	米 子 南	坂口 元昭	Zoom
第3グループ	松 江	小林 祥泰	○
	松 江 東	諏訪 文哉	○
	松 江 南	田中 正彦	○
	松江しんじ湖	幡 宏明	○
	隠岐西郷	芝岡 公生	○
第4グループ	平 田	堀江 卓男	Zoom
	出 雲	武志 俊太郎	○
	出雲中央	影山 和夫	○
	出 雲 南	原田 明成	○
	大 社	森山 信雄	○
第5グループ	江 津	伊藤 誠二	Zoom
	浜 田	矢口 伸二	Zoom
	益 田	廣兼 重孝	Zoom
	益 田 西	尾木 啓次	○
	大 田	山下 正一	○
第6グループ	井 原	千々木 弘道	○
	笠 岡	小堀 秀男	Zoom
	笠岡東	松田 重雄	○
	新 見	三上 幸恵	Zoom
	総 社	三宅 誠一	○
	総社吉備路	岡田 孝文	Zoom
	高 梁	吉川 幸成	Zoom
	玉 島	中原 隆洋	○

	クラブ名	氏 名	出欠
第7グループ	児 島	片山 高晴	○
	児 島 東	山本 真一	Zoom
	倉 敷	中村 公彦	Zoom
	倉敷中央	二宮 厚子	Zoom
	倉 敷 東	小野 久	Zoom
	倉 敷 南	小田 大介	○
	倉敷水島	荒木 淳一	Zoom
	倉敷瀬戸内	吉田 衛生	○
第8グループ	真 庭	高田 為行	○
	美 作	小林 徹	○
	津 山	岡 悠紀好	○
	津山中央	初川 正子	○
	津 山 西	中村 早百合	○
第9グループ	備 前	草加 勝康	○
	岡 山	井尻 昭夫	Zoom
	岡 山 東	高山 眞司	○
	岡山北西	岡本 浩三	○
	岡山後楽園	長谷 博明	○
第10グループ	岡山旭川	武田 章男	Zoom
	岡山中央	藤原 征治	Zoom
	岡 山 北	杉本 康成	○
	岡 山 南	永山 久人	○
	玉 野	武下 忠人	Zoom
第11グループ	岡山備南	犬飼 泰介	○
	岡 山 城	藤井 崇行	Zoom
	岡山岡南	大田哲夫	Zoom
	岡山丸の内	大倉 宏治	○
	岡 山 西	蜂谷 泰祐	Zoom
	岡山西南	内山 一三	Zoom

*代理出席者

役 職	氏 名	クラブ名
SAA	坂本 直	鳥取西
記 録	大槻 公一	鳥取西

部門別協議会 幹事部門

1. 幹事の役割について
2. コロナ禍もとのクラブの活性化について
3. R I は今後オンラインでの会議を奨励している。第 2690 地区の方針も同様である。
それに対するクラブでの対応について

幹事部門 名簿

(2021.03.31)

役 職	氏 名	クラブ名
カウンセラー	伊藤 文利	倉吉

役 職	氏 名	クラブ名
リーダー	吉田 博	鳥取西
副リーダー	河本 秀生	津 山

	クラブ名	氏 名	出欠
第1グループ	智 頭	大河原 昭洋	
	倉 吉	新井 剛	○
	倉吉中央	種子 晋司	○
	倉吉東	中原 裕之	○
	鳥 取	吉田 友和	○
	鳥取中央	藪田 千登世	Zoom
	鳥取北	水野 治郎	○
	鳥取西	森原 義博	○
第2グループ	境 港	山崎 慎也	Zoom
	米 子	渡辺 一徳	Zoom
	米子中央	田宮 大悟	Zoom
	米子東	永島 正道	Zoom
	米子南	中津尾 直己	Zoom
第3グループ	松 江	景山 直観	○
	松江東	福島 伸光	○
	松江南	寺本 健太郎	○
	松江しんじ湖	山口 俊昌	○
	隠岐西郷	毛利 彰	○
第4グループ	平 田	土江 光二	Zoom
	出 雲	遠藤 正博	○
	出雲中央	荒木 光治	○
	出雲南	高橋 信治	○
	大 社	鶴見 純平	○
第5グループ	江 津	増田 敏弘	Zoom
	浜 田	寺井 龍也	Zoom
	益 田	田上 尚志	Zoom
	益田西	岡崎 寛	○
	大 田	森山 康仙	○
第6グループ	井 原	佐藤 英雄	○
	笠 岡	水川 創壊	Zoom
	笠岡東	岡原 稔	○
	新 見	福田 龍男	Zoom
	総 社	中西 哲也	○
	総社吉備路	清水 宏之	Zoom
	高 梁	山口 史朗	Zoom
	玉 島	高島 義樹	○

	クラブ名	氏 名	出欠
第7グループ	児 島	太田 好宣	○
	児島東	大江 則男	○
	倉 敷	秋田 修一	Zoom
	倉敷中央	楠戸 登美夫	Zoom
	倉敷東	平田 真一	Zoom
	倉敷南	井上 朗弘	Zoom
	倉敷水島	小河原 武	Zoom
	倉敷瀬戸内	今村 隆英	○
第8グループ	真 庭	植田 泰道	○
	美 作	山本 裕二	○
	津 山	秋山 政徳	○
	津山中央	中西 寛治	○
	津山西	土田 美由紀	○
第9グループ	備 前	伊勢崎 創	○
	岡 山	石田 敦志	Zoom
	岡山東	大塚 学	○
	岡山北西	日笠 伸之	○
	岡山後楽園	守田 敏英	○
第10グループ	岡山旭川	妹尾 晴充	Zoom
	岡山中央	中田 昌子	Zoom
	岡山北	上野山 剛	○
	岡山南	生本 覚	○
	玉 野	藤原 拓志	Zoom
第11グループ	岡山備南	山崎 哲也	○
	岡山城	綱島 良	Zoom
	岡山岡南	中村 有作	Zoom
	岡山丸の内	阿部 静香	Zoom
	岡山西	平野 幸司	Zoom
	岡山西南	河合 智哉	Zoom

*代理出席者

役 職	氏 名	クラブ名
SAA	矢谷 英志	鳥取西
記 録	田中 好洋	鳥取西

部門別協議会 職業奉仕部門

1. 過去2～3年における職業奉仕活動の内容について、具体的に（時期・テーマ・参加対象者・人数等）。また、その評価および反省点について
2. 2021－22年度、あるいはそれ以降で計画されている活動について（具体的に）
3. 職業奉仕とは何をすべきか。また、これに関するクラブ内での意見交換について

職業奉仕部門 名簿

(2021.03.31)

役 職	氏 名	クラブ名
カウンセラー	佐藤 芳郎	岡山南
	末長 範彦	岡山

役 職	氏 名	クラブ名
リーダー	谷口 宗弘	倉吉中央
副リーダー	田儀 政司	益田西
副リーダー	堀川 辰也	岡山北西

	クラブ名	氏 名	出欠
第1グループ	智 頭		
	倉 吉	森 和美	○
	倉吉中央	伊達 雅英	○
	倉吉東	小椋 和彦	Zoom
	鳥 取	谷口 麻有子	○
	鳥取中央	熊田 一隆	○
	鳥取北	堀 いづみ	○
	鳥取西	山下 聖児	○
第2グループ	境 港	定秀 陽介	Zoom
	米 子	木山 剛	Zoom
	米子中央	鈴木 真樹	Zoom
	米子東	伊藤 慎哉	Zoom
	米子南	岩崎 武夫	Zoom
第3グループ	松 江	河原 八郎	*
	松江東	作野 美樹	Zoom
	松江南	野々村 健造	○
	松江しんじ湖	貴谷 麻以	Zoom
	隠岐西郷	高井 初子	○
第4グループ	平 田	飯塚 大幸	Zoom
	出 雲	山下 一也	Zoom
	出雲中央	矢田 信一	Zoom
	出雲南	小川 敬	○
	大 社	田邊 達也	Zoom
第5グループ	江 津	小路 保	○
	浜 田	西元 裕司	Zoom
	益 田	市原 浩	Zoom
	益田西	村上 誠一	○
	大 田	宮本 一成	○
第6グループ	井 原	小田 健司	Zoom
	笠 岡	桑田 由香里	Zoom
	笠岡東	原田 俊三	○
	新 見	田原 隆盛	Zoom
	総 社	平田 雅和	Zoom
	総社吉備路	薬師寺 公一	Zoom
	高 梁	石川 洋介	Zoom
	玉 島	中塚 裕和	*

	クラブ名	氏 名	出欠
第7グループ	児 島	尾崎 祐一	○
	児島東	西山 芳男	○
	倉 敷	鴨井 尚志	Zoom
	倉敷中央	千田 修志	Zoom
	倉敷東	藤 雅子	Zoom
	倉敷南	和田 務	○
	倉敷水島	辻 俊彦	Zoom
	倉敷瀬戸内	森岡 雅彦	Zoom
第8グループ	真 庭	柴田 正志	○
	美 作	安藤 達実	○
	津 山	豊福 晃正	○
	津山中央	植月 芳夫	*
	津山西	影山 和成	○
第9グループ	備 前	甲矢 了二	○
	岡 山	岡本 典久	Zoom
	岡山東	堀 善直	○
	岡山北西	久松 哲生	○
	岡山後楽園	松井 浩明	Zoom
第10グループ	岡山旭川	木村 宏明	Zoom
	岡山中央	荒木 雷太	欠
	岡山北	浜田 麻里	Zoom
	岡山南	坪井 祥隆	○
	玉 野	三宅 伸治	Zoom
第11グループ	岡山備南	上原 和成	Zoom
	岡山城	和田 義昭	Zoom
	岡山岡南	小倉 俊彦	Zoom
	岡山丸の内	馬場 洋子	Zoom
	岡山西	小原 範夫	Zoom
	岡山西南	小山 敏章	Zoom

*代理出席者

役 職	氏 名	クラブ名
SAA	宮本 孟尚	鳥取西
記 録	市場 康稔	鳥取西

部門別協議会 社会奉仕部門

1. 過去2～3年における社会奉仕活動の内容について、具体的に（時期・テーマ・参加対象者・人数等）また、その評価および反省点等について
2. 2021～22年度、あるいはそれ以降で計画されている活動について
3. 地区補助金等を活用された活動について（具体的に）また、その評価および反省点等について
4. クラブの公共イメージ向上に向けての計画について

社会奉仕部門 名簿

(2021.03.31)

役 職	氏 名	クラブ名
カウンセラー	森本 信一	津山

役 職	氏 名	クラブ名
リーダー	小林 哲	境港
副リーダー	筒井 保太	井原
副リーダー	米林 真	岡山北

	クラブ名	氏 名	出欠
第1グループ	智 頭	加藤 達生	○
	倉 吉	池本 幸雄	○
	倉吉中央	柴田 典子	○
	倉吉東	桑名 慎太郎	*
	鳥 取	船本 源司	○
	鳥取中央	植田 史郎	○
	鳥取北	塚田 隆	○
	鳥取西	米花 廉友	○
第2グループ	境 港	浜田 一哉	Zoom
	米 子	入江 道憲	Zoom
	米子中央	鶴田 陽介	Zoom
	米子東	漆原 輝之	Zoom
	米子南	加藤 典史	Zoom
第3グループ	松 江	谷本 英行	Zoom
	松江東	岸田 和俊	Zoom
	松江南	野島 和朋	○
	松江しんじ湖	森山 輝也	Zoom
	隠岐西郷	大江 寿	○
第4グループ	平 田	福田 磨寿穂	Zoom
	出 雲	菊地 恵介	Zoom
	出雲中央	池淵 俊雄	* Zoom
	出雲南	佐藤 大樹	○
	大 社	岩石 秀一	Zoom
第5グループ	江 津	佐々木啓之	Zoom
	浜 田	濱松 巧	Zoom
	益 田	永島 一忠	Zoom
	益田西	須山 鈴治	○
	大 田	田平 篤	○
第6グループ	井 原	片山 浩二	Zoom
	笠 岡	笠原 孝方	Zoom
	笠岡東	奥野 千秋	○
	新 見	阪本 司郎	Zoom
	総 社	土井 章光	Zoom
	総社吉備路	秋山 伸	Zoom
	高 梁	西川 浩二	* Zoom
	玉 島	片山 洋太郎	○

	クラブ名	氏 名	出欠
第7グループ	児 島	片山 多実雄	○
	児島東	谷本 茂	○
	倉 敷	岡 裕二郎	* Zoom
	倉敷中央	道明 道弘	Zoom
	倉敷東	渡邊 一司	Zoom
	倉敷南	田原 大輔	Zoom
	倉敷水島	阪本 均	* Zoom
	倉敷瀬戸内	藤原 剛志	○
第8グループ	真 庭	山下 薫	○
	美 作	則本 孝	○
	津 山	鶴崎 実	○
	津山中央	松尾 俊明	○
	津山西	高矢 満雄	○
第9グループ	備 前	松井 正之	○
	岡 山	田中 信行	Zoom
	岡山東	小橋 雅治	○
	岡山北西	原 全伸	○
	岡山後楽園	板野 一郎	○
第10グループ	岡山旭川	植田 昌吾	Zoom
	岡山中央	橘 信吾	○
	岡山北	高橋 茂樹	○
	岡山南	新内 芳之	○
	玉 野	富永 護	Zoom
第11グループ	岡山備南	河口 亮一	○
	岡山城	石井 信	Zoom
	岡山岡南	磯邊 崇	Zoom
	岡山丸の内	林 英男	Zoom
	岡山西	川端 英男	Zoom
	岡山西南	高橋 ゆかり	Zoom

*代理出席者

役 職	氏 名	クラブ名
SAA	大野 憲一	鳥取西
記 録	岡田 信俊	鳥取西

部門別協議会 国際奉仕部門

1. 過去2～3年における国際奉仕活動の内容について、具体的に（時期・テーマ・参加対象者・人数等）。また、その評価および反省点について
2. 2021－22年度、あるいはそれ以降で計画されている活動について（具体的に）
3. 地区世界社会奉仕資金,地区補助金を活用された活動について（具体的に）
4. 海外との交流活動について
5. 米山記念奨学会への寄付の取り組みについて

国際奉仕部門 名簿

(2021.03.31)

役 職	氏 名	クラブ名
カウンセラー	松本 祐二	益田西

役 職	氏 名	クラブ名
リーダー	櫻井 誠己	松江
副リーダー	近藤 修六	倉敷水島
副リーダー	古川 武志	岡山丸の内

	クラブ名	氏 名	出欠
第1グループ	智 頭		
	倉 吉	齋木 憲久	*
	倉吉中央	太田 勝	○
	倉吉東	清水 雅文	欠
	鳥 取	大村 匡由	○
	鳥取中央	江澤 孝嗣	Zoom
	鳥取北	宮崎 正彦	○
	鳥取西	山村 保雄	○
第2グループ	境 港	浜田 貴稔	Zoom
	米 子	上野 一郎	Zoom
	米子中央	松澤 弘一	Zoom
	米子東	塩谷眞司・古杉淳	Zoom
	米子南	竹ノ内 賢一郎	Zoom
第3グループ	松 江	高梨 泰至	Zoom
	松江東	佐藤 哲也	Zoom
	松江南	坂本 拓三	○
	松江しんじ湖	中村 寿男	○
	隠岐西郷	谷村 文男	○
第4グループ	平 田	釜屋 治男	Zoom
	出 雲	永島 弘明	Zoom
	出雲中央	北脇 樹二	○
	出雲南	三島 一男	*
	大 社	北島 清秀	○
第5グループ	江 津	藤田 裕	Zoom
	浜 田	村武 まゆみ	Zoom
	益 田	矢富 邦久	Zoom
	益田西	廣瀬 雄一郎	○
	大 田	齊藤 寛	○
第6グループ	井 原	宮本 幸枝	*
	笠 岡	原田 一成	Zoom
	笠岡東	長鋪 方隆	○
	新 見	吉岡 博	Zoom
	総 社	秋山 幸子	○
	総社吉備路	高木 裕弘	○
	高 梁	福本 洋之	Zoom
	玉 島	原田 晴一郎	○

	クラブ名	氏 名	出欠
第7グループ	児 島	横田 正生	○
	児島東	森澤 英治	○
	倉 敷	平松 晃 弘	Zoom
	倉敷中央	原田 より子	Zoom
	倉敷東	廣瀬 成史	Zoom
	倉敷南	三宅 繁	Zoom
	倉敷水島	近藤 幸二	Zoom
	倉敷瀬戸内	木村 邦治	○
第8グループ	真 庭	鳥越 啓史	○
	美 作	高原 孝	○
	津 山	朝比奈 史章	○
	津山中央	寺坂 磨哉	○
	津山西	田渕 浩巳	○
第9グループ	備 前	長崎 信行	Zoom
	岡 山	河内 良忠	Zoom
	岡山東	貝原 明宏	○
	岡山北西	橘高 正剛	○
	岡山後樂園	蜂谷 真規	○
第10グループ	岡山旭川	中桐 資恵	Zoom
	岡山中央	河田 隆介	Zoom
	岡山北	高畠 浩	○
	岡山南	太田 良香	○
	玉 野	谷 俊彦	Zoom
第11グループ	岡山備南	勝地 拓之	Zoom
	岡 山 城	新免 雄二郎	Zoom
	岡山岡南	三宅雅宣	Zoom
	岡山丸の内	頓宮 尚公	Zoom
	岡 山 西	福嶋 裕美子	Zoom
	岡山西南	西井隆之	Zoom

*代理出席者

役 職	氏 名	クラブ名
SAA	倭島 昭博	鳥取西
記 録	酒本 康彦	鳥取西

部門別協議会 青少年奉仕部門

1. 過去2～3年における青少年奉仕活動について、具体的に（時期・テーマ・参加対象者・人数等）また、その評価および反省点について

2. 2021－22年度、あるいはそれ以降で計画されている活動について（具体的に）

3. ローターアクト・インターアクト・青少年交換などの活動について
 - ①「取り組まれている」クラブ 問題点、改善点について

 - ②「取り組んでいない」クラブ 今後の青少年奉仕活動について（具体的な計画）

4. その他

青少年奉仕部門 名簿

(2021.03.31)

役 職	氏 名	クラブ名
カウンセラー	庄司 尚史	境港

役 職	氏 名	クラブ名
リーダー	江角 彰宣	出雲
副リーダー	長谷川 隆嗣	津山

	クラブ名	氏 名	出欠
第1グループ	智 頭		
	倉 吉	八渡 和仁	○
	倉吉中央	佐々木 敬宗	Zoom
	倉吉東	足立 由里子	○
	鳥 取	竹内 ひとみ	○
	鳥取中央	田中 清	Zoom
	鳥取北	田村 文男	○
	鳥取西	千馬 高広	○
第2グループ	境 港	谷田 真基	Zoom
	米 子	榎野 永一	Zoom
	米子中央	松嶋 浩司	Zoom
	米子東	秦野 啓一	Zoom
	米子南	谷川 洋二	Zoom
第3グループ	松 江	佐藤 尚士	* Zoom
	松江東	天野 正道	○
	松江南	白根 侑哉	○
	松江しんじ湖	松本 元次	○
	隠岐西郷	浜崎 彰	欠
第4グループ	平 田	清原 正幸	Zoom
	出 雲	内藤 輝一	Zoom
	出雲中央	廣原 俊平	Zoom
	出雲南	清水 里史	○
	大 社	大隅 正弘	Zoom
第5グループ	江 津	井上 智道	○
	浜 田	松村 哲也	Zoom
	益 田	青木 正美	Zoom
	益田西	伊藤 恵三	○
	大 田	田中 礼祐	○
第6グループ	井 原	原田 靖史	Zoom
	笠 岡	齊藤 丘	Zoom
	笠岡東	山本 茂雅	○
	新 見	名越 博波	Zoom
	総 社	高橋 貢	○
	総社吉備路	高北 敏明	○
	高 梁	川崎 正志	* Zoom
	玉 島	小野 裕之	*

	クラブ名	氏 名	出欠
第7グループ	児 島	山崎 泰弘	○
	児島東	神馬真一郎	○
	倉 敷	小河原 敏嗣	Zoom
	倉敷中央	難波 弘毅	Zoom
	倉敷東	稲田 起一	Zoom
	倉敷南	齋藤 浩一郎	Zoom
	倉敷水島	平井 清一	* Zoom
	倉敷瀬戸内	林 康弘	○
第8グループ	真 庭	米田 昌道	○
	美 作	小林 剛一	○
	津 山	脇 優太	○
	津山中央	北原 賢一郎	○
	津山西	谷口 康子	○
第9グループ	備 前	幡山 寛念	○
	岡 山	佐々木 講治	Zoom
	岡山東	土岩 剛志	○
	岡山北西	鴨井 利典	○
	岡山後楽園	三村 重人	Zoom
第10グループ	岡山旭川	藤原 健補	Zoom
	岡山中央	小田 慈	欠
	岡山北	前田 俊彰	*
	岡山南	田岡 良一	○
	玉 野	三宅 照正	Zoom
第11グループ	岡山備南	本郷 亮	○
	岡山城	笠原 武	Zoom
	岡山岡南	榎谷 公登	Zoom
	岡山丸の内	石川 和子	Zoom
	岡山西	野田 英樹	Zoom
	岡山西南	宮脇 勲	Zoom

* 代理出席者

役 職	氏 名	クラブ名
SAA	小林 一	鳥取西
記 録	濱崎 淳子	鳥取西

ロータリー財団表彰

★ ロータリー財団功労表彰状

松本祐二（益田西ロータリークラブ）

★ 100%ポール・ハリス・フェロー・クラブ

岡山南ロータリークラブ

2019-20 年度ロータリー財団認証バナー・感謝状贈呈クラブ

○ 年次基金への一人当たりの寄付額上位3クラブ

1 位 出雲南 R C 2 位 岡山南 R C 3 位 岡山西 R C

○ 「Every Rotarian , Every Year」クラブ

倉吉東 R C	鳥取 R C	出雲 R C	出雲中央 R C	出雲南 R C
大社 R C	江津 R C	井原 R C	笠岡東 R C	総社吉備路 R C
高梁 R C	児島 R C	児島東 R C	倉敷 R C	倉敷中央 R C
倉敷東 R C	倉敷水島 R C	倉敷瀬戸内 R C	美作 R C	津山西 R C
備前 R C	岡山北西 R C	岡山後楽園 R C	岡山旭川 R C	岡山中央 R C
岡山南 R C	岡山岡南 R C	岡山西南 R C		

○ 100%ロータリー財団寄付クラブ

倉吉 R C	倉吉東 R C	鳥取 R C	米子東 R C	出雲 R C
出雲中央 R C	出雲南 R C	大社 R C	江津 R C	井原 R C
笠岡東 R C	総社吉備路 R C	高梁 R C	児島 R C	児島東 R C
倉敷 R C	倉敷中央 R C	倉敷東 R C	倉敷水島 R C	倉敷瀬戸内 R C
美作 R C	津山西 R C	備前 R C	岡山東 R C	岡山北西 R C
岡山後楽園 R C	岡山旭川 R C	岡山中央 R C	岡山北 R C	岡山南 R C
岡山備南 R C	岡山岡南 R C	岡山西南 R C		

○ End Polio Now:「歴史をつくるカウントダウン」キャンペーンの感謝状

倉吉 R C	鳥取 R C	鳥取西 R C	米子 R C	米子東 R C
松江南 R C	平田 R C	出雲 R C	出雲中央 R C	出雲南 R C
大社 R C	浜田 R C	益田西 R C	井原 R C	笠岡 R C
笠岡東 R C	倉敷 R C	倉敷東 R C	倉敷南 R C	倉敷水島 R C
岡山東 R C	岡山北西 R C	岡山後楽園 R C	岡山北 R C	岡山南 R C
岡山備南 R C	岡山丸の内 R C	岡山西 R C		

主催者名簿

地区ガバナーエレクト	岩 崎 陽 一	鳥 取 西 R C
次期地区研修リーダー	伊 藤 文 利	倉 吉 R C
第1グループ次期ガバナー補佐	谷 口 宗 弘	倉 吉 中 央 R C
第2グループ次期ガバナー補佐	小 林 哲	境 港 R C
第3グループ次期ガバナー補佐	櫻 井 誠 己	松 江 R C
第4グループ次期ガバナー補佐	江 角 彰 宣	出 雲 R C
第5グループ次期ガバナー補佐	田 儀 政 司	益 田 西 R C
第6グループ次期ガバナー補佐	筒 井 保 太	井 原 R C
第7グループ次期ガバナー補佐	近 藤 修 六	倉 敷 水 島 R C
第8グループ次期ガバナー補佐	長 谷 川 隆 嗣	津 山 R C
第9グループ次期ガバナー補佐	堀 川 辰 也	岡 山 北 西 R C
第10グループ次期ガバナー補佐	米 林 真	岡 山 北 R C
第11グループ次期ガバナー補佐	古 川 武 志	岡 山 丸 の 内 R C
次期地区代表幹事	吉 田 博	鳥 取 西 R C
次期地区副代表幹事	田 中 章 夫	鳥 取 西 R C
次期地区副代表幹事	山 下 卓 治	鳥 取 西 R C
次期地区副代表幹事	森 下 哲 也	鳥 取 西 R C
次期地区副代表幹事（ソングリーダー）	倭 島 昭 博	鳥 取 西 R C
次期地区副代表幹事	油 谷 博 文	鳥 取 西 R C
次期地区庶務幹事	児 島 良	鳥 取 西 R C
次期地区会計長	葉 狩 弘 一	鳥 取 西 R C
次期地区大会実行委員長	田 中 章 夫	鳥 取 西 R C
次期地区補助金小委員会委員長	森 下 哲 也	鳥 取 西 R C
ホストクラブ会長	油 谷 博 文	鳥 取 西 R C
ホストクラブ会長エレクト	米 村 年 博	鳥 取 西 R C
ホストクラブ幹事	牧 浦 康 寛	鳥 取 西 R C
ホストクラブ次期幹事	森 原 義 博	鳥 取 西 R C
オブザーバー	佐 野 芳 章	津 山 R C
オブザーバー	井 上 治	津 山 R C
オブザーバー	難 波 賢 治	津 山 R C



国際ロータリー第 2690 地区
地区研修・協議会
出席報告書

氏名

Name

職業分類

Classification

所属クラブ

Home Club

国際ロータリー第 2690 地区 地区研修・協議会に出席されたことを
報告します。

2021 年 4 月 25 日

国際ロータリー第 2690 地区
次期地区代表幹事

吉 田 博

奉仕の理想

奉仕の理想に 集いし友よ
御国に捧げん 我等の業
望むは世界の 久遠の平和
めぐる歯車 いや輝きて
永久に栄えよ 我等のロータリー

手に手つないで

1. 手に手つないで つくる友の輪

輪に輪つないで つくる友垣
手に手 輪に輪
ひろがれ まわれ 一つ心に
おゝロータリアン おゝロータリアン

2. 手に手つないで つくる友の輪

輪に輪つないで つくる友垣
手に手 輪に輪
ひろがれ まわれ 世界と共に
おゝロータリアン おゝロータリアン

国際ロータリー第 2690 地区
地区ガバナーエレクト

岩崎 陽一

〒680-0942 鳥取市湖山町東 2 丁目 133 サンマート 3 階
TEL & FAX: 0857-50-1252
E-mail: office@2021-rid2690.jp